

令和6年9月27日

環境森林部 自然環境課 自然環境係

電話 027-226-2872 (内線 2872)

## 特定外来生物セアカゴケグモの確認について

令和6年9月20日(金)から26日(木)にかけて、太田市内において特定外来生物である「セアカゴケグモ」の成体(メス)8匹と卵のう21個が確認されました。県内では、平成17年8月以降散発的に確認されており、今回で17例目となります。

発見された成体と卵のうは既に駆除しており、現在までに発見地点周辺から新たな確認はされていません。

また、現在までに咬まれた人も確認されていません。

### 1 経過

○9月26日(木)

- ・太田市内の企業敷地内の車両に、セアカゴケグモと疑われるクモの成体2匹が付着しているのを従業員が発見し、踏み潰して駆除。
- ・同企業から県自然環境課に連絡、県自然環境課から太田市に連絡。
- ・県自然環境課職員及び太田市環境対策課職員が、発見地点及びその周辺における生息状況調査を実施した結果、同車両から新たに成体3匹と卵のう15個を発見した。  
新たに発見した成体は、セアカゴケグモのメスの特徴である腹部背面に赤色の帯状の模様が確認できたこと、成体と卵のうを一体的に発見した状況から、セアカゴケグモのメス及びセアカゴケグモの卵のうと判定した。
- ・同車両からは、9月20日(金)から21日(土)にかけて、セアカゴケグモの成体3匹と卵のう6個が発見され、従業員が踏み潰して駆除している。

### 2 今後の対応

発見地点及びその周辺における生息の可能性を排除できないため、引き続き、同企業並びに太田市と連携して情報収集するとともに、住民に対して太田市から注意喚起を行う。

### 3 セアカゴケグモとは

- ・セアカゴケグモはオーストラリア原産のクモです。  
メスは体長が1センチメートル程度、暗褐色又は黒色で、腹部背面に赤色の帯状の模様があり、毒を持っています。  
オスに毒はありません。
- ・本来日本には生息しないクモですが、海外からの貨物等に付着して国内各地に侵入してきたと考えられています。
- ・基本的にはおとなしく攻撃性はありませんが、素手で触らないでください。
- ・駆除する場合は、市販の殺虫剤を噴霧する、熱湯をかける、靴で踏みつぶす等の方法があります。
- ・万が一咬まれてしまったときは、すみやかに医療機関を受診してください。



セアカゴケグモ (メス)



セアカゴケグモの卵のう

<参考：群馬県におけるセアカゴケグモの確認状況>

- (1) 平成 17 年 8 月 高崎市 (成体 8 匹)
- (2) 平成 25 年 1 月 玉村町 (幼体 7 匹、卵のう 4 個)
- (3) 平成 26 年 9 月 高崎市 (成体 1 匹)
- (4) 平成 26 年 10 月 伊勢崎市 (成体 1 匹、卵のう 2 個)
- (5) 平成 27 年 11 月 みどり市 (成体 1 匹)
- (6) 平成 29 年 9 月 伊勢崎市 (成体 1 匹)
- (7) 令和元年 7 月 玉村町 (成体 1 匹)
- (8) 令和 2 年 6 月 前橋市 (成体 1 匹)
- (9) 令和 3 年 8 月 みどり市 (成体 1 匹)
- (10) 令和 5 年 6 月 太田市 (成体 1 匹)
- (11) 令和 5 年 9 月 桐生市 (成体 2 匹)
- (12) 令和 6 年 2 月 前橋市 (成体 1 匹)
- (13) 令和 6 年 5 月 伊勢崎市 (成体 1 匹)
- (14) 令和 6 年 8 月 伊勢崎市 (成体 1 匹)
- (15) 令和 6 年 9 月 太田市 (成体 1 匹、幼体複数、卵のう 2 個)
- (16) 令和 6 年 9 月 玉村町 (成体 1 匹)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS